山梨県埋蔵文化財センター報

埋文やまなし

掘れば掘るほどヤマナシがわかる。

第75号
2026.11.13



特集　「遺跡の深さ、埋まり方のヒミツ！」

「何m掘ったら縄文土器がでてくるんですか？」

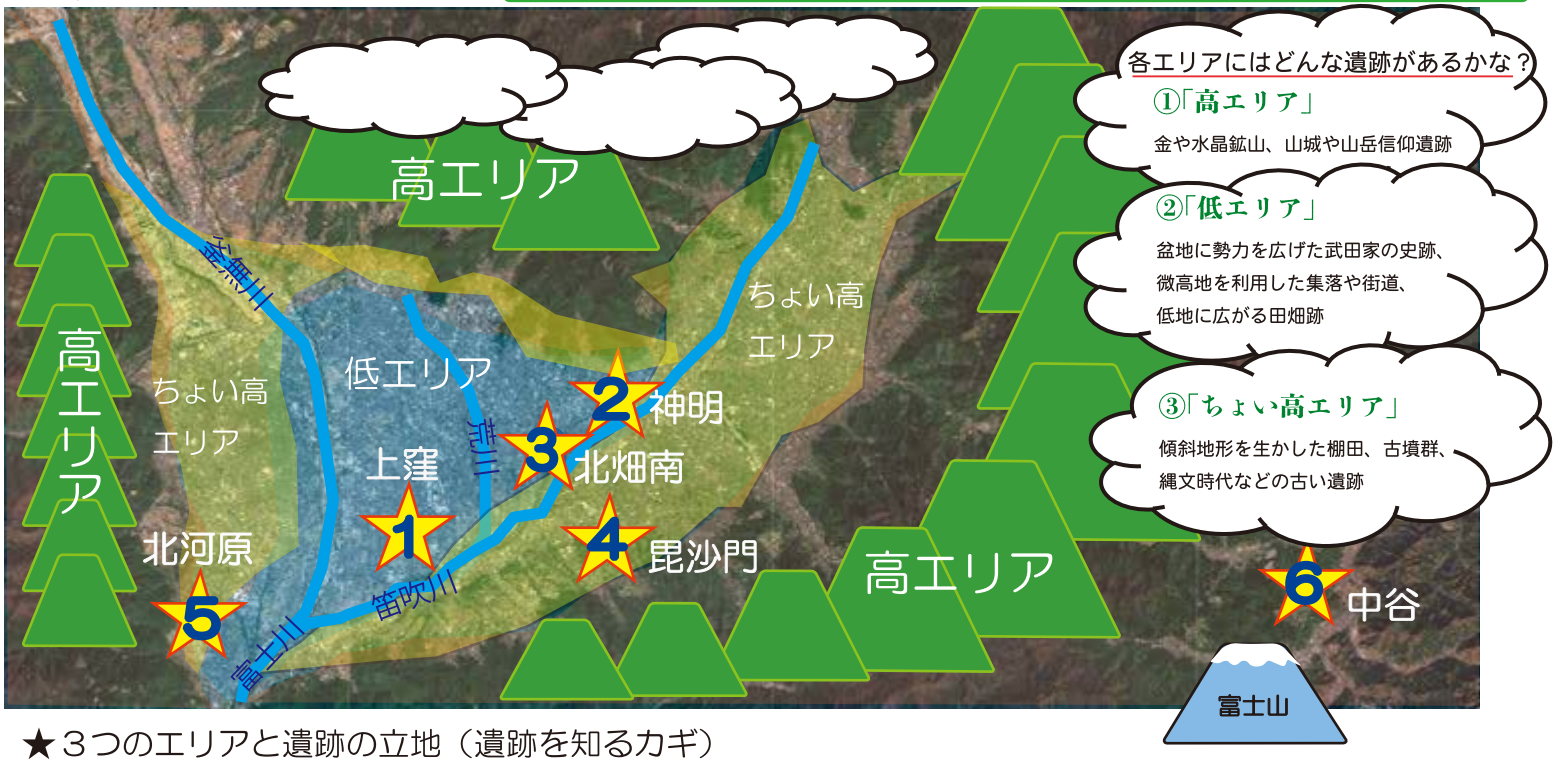
「信玄のいた時代の遺跡は１mくらい掘ったらでてくるのかな？」

このような質問、遺跡の現地説明会を開くと必ず！１００％！聞かれます。当センターではこれまで膨大な数の発掘調査を実施してきました。ベテラン職員はこの質問、１００回くらい聞かれたかもしれません。皆さん、この答え、知りたくないですか？

　ということで！今回は「遺跡の立地」や「遺跡の埋まり方」のヒミツについて、入庁１０年未満のキラキラ若手職員が、とってもわかりやすく教えちゃいます。いぇい！

山梨の代表的な地形

今回紹介する遺跡



★３つのエリアと遺跡の立地（遺跡を知るカギ）

山梨の地形を３つに分けてみましょう。盆地の①エリアを、②エリア、③エリアが囲んでいます。
①県内の多くを富士山をはじめとした 3,000m級の高山や山地が占める、「高エリア」
②内側には、標高 250mほどの甲府盆地。釜無川や笛吹川などの水の恩恵を受ける、「低エリア」
③盆地のフチを丘陵が取り巻き、扇状地が点在、フルーツ王国山梨を支える、「ちょい高エリア」

上記を踏まえて、岩永さんが遺跡の埋まり方について若手職員とはなしてくれました。

★遺跡の埋まる深さは時代の古さと関係ない！

お疲れ様ー。いやー上窪遺跡（1）、めっちゃ水が出てまじ大変だわ。
やっぱり、盆地底部の低エリアの発掘は地下水との闘いだなぁ。


IWANAGA


KIRIBE

岩永さん、私が去年掘った神明遺跡（2）も低エリアの遺跡です。約 2.6m掘ってやっと平安時代（約 900 年前）の竪穴建物跡が出てます。すごい深くないですか？

俺が掘った上窪遺跡なんてもっと深い約 3.3mで平安時代（約 1,100 年前）だぜ。


IWANAGA


TAKANO

あ、あれ、おかしいですよー。ちょい高エリアにある昆沙門遺跡（4）は同じ平安時代（約 1,000 年前）の集落跡が、いまの地面から約 1.5m下から出てきましたよ。
２人の遺跡と比べても半分くらい浅いですよねぇ。そしてそのわずか 20ｃｍ下からは古墳時代後期（約 1,400 年前）の集落跡が出てきてましたねぇ。


CHUUKEN
KUMAGAI

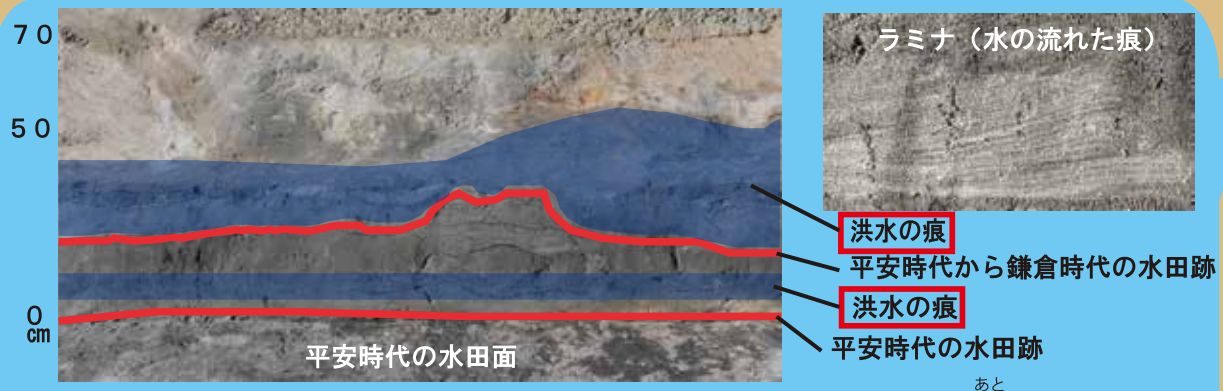
あ、参考まで。参考まで。俺が掘った北畑南遺跡（3）なんかだと、古墳時代前期～中期（約 1,600 年前～約 1,500 年前）の集落跡が地表下約 4.7mから出てるよ。
やっぱり低エリアにあるから深い場所に遺跡が埋まっているよね。

あ！熊谷さん、飛び入り参加ありがとうございます！
熊谷さんが言う通り、低エリアってすごい深くに遺跡が潜り込んでるんだよなぁ。
なんで低エリアだと、遺跡が深く埋まっているんだろう。これってさぁ、遺跡が埋まっている地層になんかヒントがあるんじゃね？


IWANAGA

俺が上窪遺跡を調査した経験で言うとさー、盆地で多発する洪水が関係してんじゃね？

IWANAGA

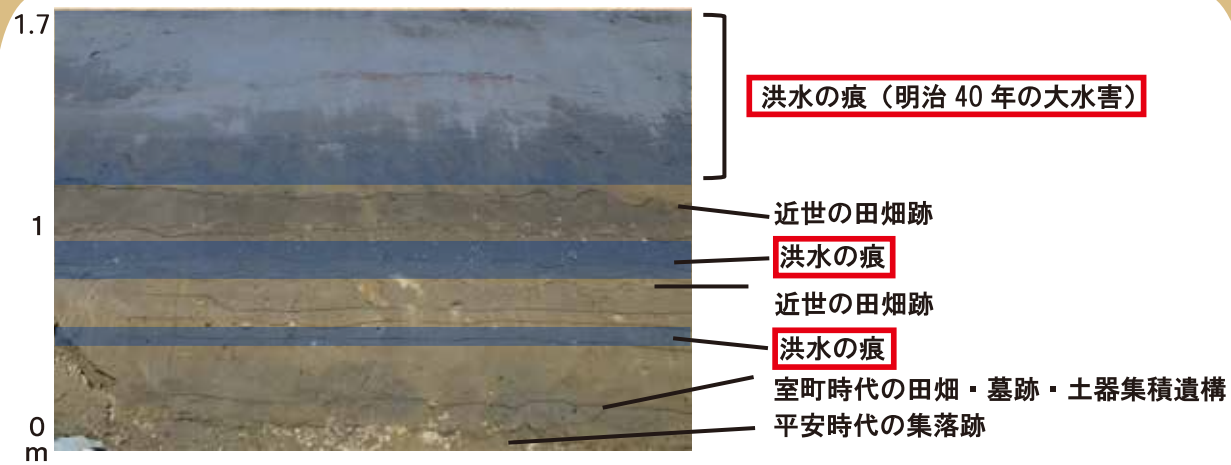


これ上窪遺跡の地層なんだけど、各時代の水田の間にすごい厚い洪水の痕(あと)が見えてるんだよねぇ。水の流れた痕の「ラミナ」もしっかり見えてて正に低エリアの遺跡って感じー。

IWANAGA

てか、同じ低エリアの発掘をした桐部の神明遺跡はどんな感じだった？

KIRIBE



神明遺跡も上窪遺跡と同じように、洪水によって何度も田畑が埋まっている様子がわかります！この洪水の砂は、遺跡の北側にある笛吹川の旧流路から、運ばれてきたものだと思います。低エリアの遺跡は細かい洪水が何度もあるので、地層の線を引くのが大変でしたよ！

IWANAGA

あーやっぱり同じ状況だよね。低エリアって盆地の中だから、釜無川とか笛吹川とかたくさんの川が集まってるんだよねー。てことは大雨になると上流から一気に水が集まるから洪水も大規模に起こったりするもんなぁ。ほんとに洪水との闘いだよ。

IWANAGA

低エリアの遺跡が深く埋まる理由はわかったなぁ。そういえば髙左右さんが発掘したちょい高エリアは遺跡の埋まり方が浅いと思うんですけど、どんな感じでした？

TAKASOU



あぶね、忘れられてると思ってたわ。俺が掘った北河原(きたがわら)遺跡（ 5 ）は地表下約 70 ㎝に、江戸から明治時代頃（約 150 年前）の棚田が見つかってるんだわ。この遺跡は古い時代のモノが見つかっていないから、皆のような話はできないけど、低エリアのように細かい砂ではなくて、大きな石を含んでいる様子がわかるでしょ。真横を流れている旧利根川(きゅうとねがわ)は昔は暴れ川で氾濫(はんらん)をよく起こしたんだってさ。扇状地でも川が近いと遺跡が深く埋まることもあるね。

★洪水以外に遺跡を深く埋めるものとは・・・・



TAKANO

皆さん皆さん、あのですねぇ、実は遺跡を埋めているモノって洪水の砂だけじゃないんですよ。甲府盆地からちょっと離れた、高エリアにある中谷遺跡（ 6 ）はかなり様子が違うんで、ぜひ話を聴いてくださいよー。



IWANGA

もちろんいいに決まってるじゃん。中谷遺跡っていうとさぁ、富士山近いじゃん。遺跡が埋まった原因にめちゃくちゃ関係あると思うんだけどどうよ？



TAKASOU

あれ、関東の遺跡で見つかる関東ローム層って、富士山の火山灰とかが偏西風で流されたやつだよね。中谷遺跡も富士山からの火山灰が降るエリアだったし。



TAKANO

お２人ともさすがっす。中谷遺跡は富士山が噴火した時に降り積もったテフラ（火山灰やスコリアなど）が風化したローム層で遺跡がかなり深く埋まってるんですよ。
いまの地面から約 3.3m下に縄文時代中期（約 4,000 年前）の集落が埋まってましたねぇ。ちなみに甲府盆地は富士山のテフラが降り積もるエリアからずれているのであります。





IWANGA

やっぱり思った通り、火山関係だよねぇ。富士山の火山灰の研究が進んでいるおかげで、土器と併せて、各地層の年代を考えるのにめっちゃ参考になるんだよね。



CHUUKEN
KUMAGAI

そうだね、岩永くん。ちなみに洪水や噴火の影響の少ない酒呑場遺跡は、地表から約 40 ㎝下のすごい浅い場所で縄文時代中期（約 4,500 年前）の集落跡が出たな。中谷遺跡よりもっと高エリアの標高約 710mにあるんだよね。たくさん土器出たなぁ。



IWANGA

熊谷さんありがとうございます！さて、それぞれの遺跡の話をまとめてみよっかな。

① 遺跡を埋めているモノによって、埋まる深さが全然違ってくる

② 洪水やテフラは遺跡を一度に深く埋めることがあり、これが多発する地域がある

③ 洪水や噴火の影響が少ない場所では古い時代の遺跡が浅い場所から見つかる

→結論、●m掘ったら●●時代！ということではないってことで理解してほしい！

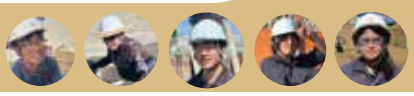




SHINDOU
入庁１年目
好きなこと　おいしいお店探し、温泉旅行
好きな時代　古墳時代中期

皆さん、お疲れ様です。埋蔵文化財センター所属の新人、進藤と申します。皆さんの話をお伺いして、遺跡を一つ一つ丁寧に掘ることの大切さ、発掘調査前に実施する試掘調査の重要性、改めて認識しました。先輩方、今後もご安全によろしくお願いします！！

もちろん！一緒に頑張っていこう！ご安全に！



編集後記

今回の埋文やまなしはいかがでしたか。遺跡というと出土遺物が注目されると思います。加えて遺跡の見つかった場所を見ると、当時の人たちがどのような場所を選んで暮らしていたかをより身近に考えられるのではと思います。（し）

埋文やまなし　第７５号
発行　山梨県観光文化・スポーツ部　埋蔵文化財センター
〒400-1508　山梨県甲府市下曽根町 923
☎　055-266-3016
印刷　株式会社峡南堂印刷所

↑ホームページは
こちらから★☆